

(23)

(Cited Reference 2)

JP-Utility Model Publication No. (Sho) 52-23625

Publication Date: May 30, 1977

Application No.(Sho) 47-79339

Application Date: July 5, 1972

Inventor: T.Okura

Applicant: Honda Giken Kogyo K.K.

## 実用新案公報

昭52-23625

⑪Int.Cl<sup>2</sup>

識別記号 ⑫日本分類

厅内整理番号 ⑬公告 昭和52年(1977)5月30日

F 01 N 3/15

51 D 51

6941-32

(全2頁)

1

2

## ⑭エンジンの排気净化器

⑮実 願 昭47-79339  
 ⑯出 願 昭47(1972)7月5日  
 公 開 昭49-36328  
 ⑰昭49(1974)3月30日

⑯考 案 者 大倉孝男  
 埼玉県入間郡大井町亀久保  
 1224の11

⑯出 願 人 本田技研工業株式会社  
 東京都渋谷区神宮前6の27の8  
 ⑯代 理 人 弁理士 石川栄一  
 (公害防止関連技術)

## ⑯実用新案登録請求の範囲

エンジンの排気管に連る排気净化器の外筒内に、両端外周を互いに逆方向のテーパ面に形成した触媒類を浮動的に収容し、それらテーパ面を、上記外筒に対して軸方向の移動を制止された弹性支持部によつて、軸方向に摺動自由に支承したことを特徴とするエンジンの排気净化器。

## 考案の詳細な説明

エンジンの排気管に排気净化器を連結し、それに内蔵した触媒類によつて、排氣中に含有された未燃焼生ガス類の燃焼等の化学反応を促進することは既に知られている。しかしながらこの場合、上記触媒類が甚だしく熱膨張すれば、それを収容する外筒によつて触媒類が激しく押圧されて破損するに至る不具合を生じる。

本考案は、上記触媒類を軸方向およびそれに直角方向の熱膨張が軽く許容されるように支承し、よつて上記不具合を回避した構成簡単な排気净化装置を得ることを目的とする。

次に図面について説明する。

1は排気管2を介してエンジン(図示せず)に連る排気净化器であつて、その外筒1A内に浮動的に収容した触媒類3の両端外周は勾配θの互い

に逆方向のテーパ面4, 4Aに形成される。5および5Aはテーパ面4, 4Aをそれぞれ摺動可能に抱持する欠円状弹性環であつて、それぞれ両側に欠円状突片6, 6および6A, 6Aを有する。5 7は(第2図)欠円状弹性環5, 5Aに設けた切欠部である。そして欠円状弹性環5, 5Aと外筒1Aとの間に波形弹性環8, 8Aをそれぞれ介入し、欠円状弹性環5と波形弹性環8によつて弹性支持部9を形成し、欠円状弹性環5Aと波形弹性環8Aによつて弹性支持部9Aを形成する。10, 10Aは外筒1Aの内面に突設した支片である。しかし弹性支持部9, 9Aは、それぞれテーパ面4, 4Aに沿つて外方に移動する傾向を有すると共にその移動がそれぞれ支片10, 10Aによつて阻止されるから、それら弹性支持部9, 9Aの軸方向の移動は実質的に制止され、触媒類3はテーパ面5, 5Aを介して弹性支持部9, 9Aにより正規の位置に保持される。

触媒類3が加熱されてその軸方向およびそれに直角方向に膨張すれば、テーパ面4, 4Aが欠円状弹性環5, 5Aに対してそれぞれ軸方向に摺動すると共に、テーパ面4, 4Aが欠円状弹性環5, 5Aをそれぞれ拡張することによつて波形弹性環8, 8Aをそれぞれ弹性的に撓曲する。また触媒類3が軸方向に膨張収縮することによつてそれが第1図において例えば左方に少しく移動したとすれば、左方のテーパ面4に対する弹性支持部9の圧力が右方のテーパ面4Aに対する弹性支持部9Aの圧力より強くなり、統いて触媒類3が膨張収縮する間にそれが左方に移動されるので、触媒類3は常に左右の弹性支持部9, 9A間の適正位置に支持される。

このように本考案によれば触媒類3が軸方向およびそれに直角方向に比較的自由に軽く膨張収縮しうるので、それが外筒1Aなどに当つて強圧破損されることがないと共に触媒類3が常に適正位置に支持される効果を達成する。さらに本考案に

3

4

おいては、触媒類3の外周を弾性支持部9, 9Aによつて支承して、その正面に排気流入に対する障害物が存在しないようにしたから、触媒類3が全体的に略一様に排気浄化作用を行うので能率的であるばかりでなく、組立て操作が容易となる効果をも達成する。

なお、図面に示すようにテーパ面4, 4Aを外方に狭くすることなく、外方に広くすることもできる。

#### 図面の簡単な説明

第1図は本考案排気浄化器の縦断側面図、第2

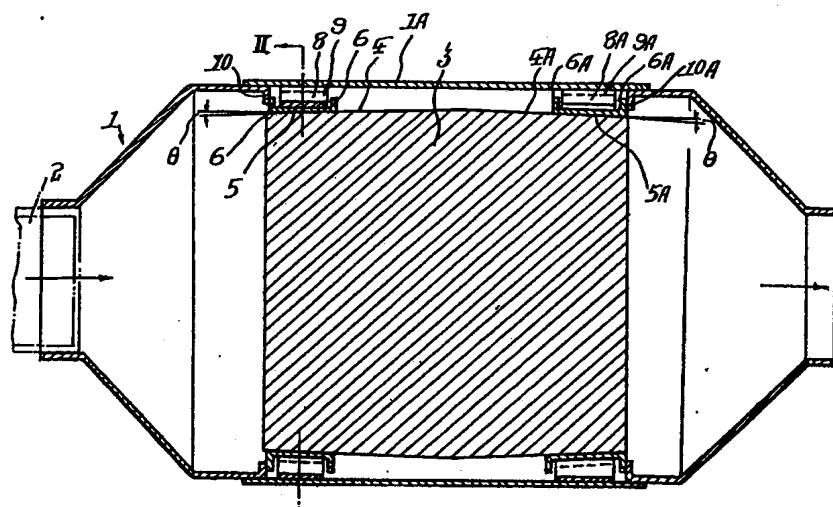
図はそのⅠ-Ⅱ断面図である。

図面の符号中、1は排気净化器、1Aはその外筒、2は排気管、3は触媒類、4および4Aはテーパ面、5および5Aは欠円状弹性環、6および6Aは欠円状突片、8および8Aは波形弹性環、9および9Aは弾性支持部、10および10Aは支片である。

#### 10 ◎引用文献

第2 実 開 昭48-85011

第1図



第2図

